

【i-PRO機器設定】

ナンバーキャッチシステム

①' カメラ内照合編

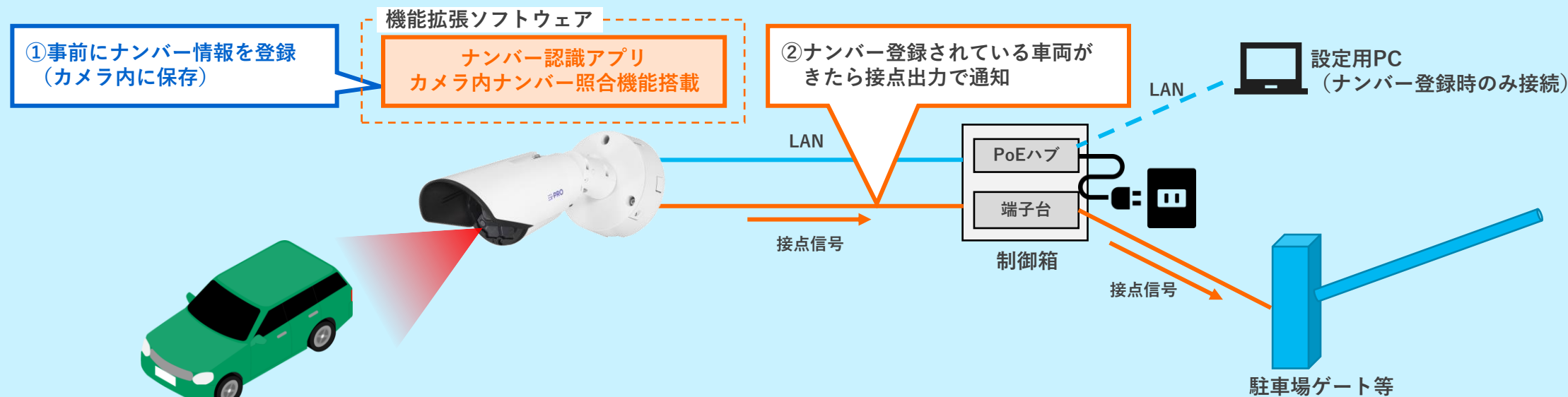
2025.6

パナソニック コネクト株式会社
現場ソリューションカンパニー
映像メディアサービス本部 プロダクト推進部

Panasonic
CONNECT

本資料はi-PRO AIカメラを使用したナンバー認識システム“NumberCATCH II”のシステム導入を行うための手引きで、AIカメラ内でナンバー照合やアラーム通知などを行うための作業手順をまとめたものです。

■ システム構成例



※ナンバー照合機能は、カメラ単体でナンバー認証を行うことで、ゲート開閉制御の利便性向上を目的としたものです。

設置条件、環境条件によりナンバー認証ができないケースがありますので、必ず手動でゲート開閉できる手段を設けてください。

※カメラの設置条件、認証スペックは、ナンバーキャッチ設計・設定・設置の手引きを参照してください。推奨条件以外での動作保証はいたしません。

推奨条件で設置していても、降雨や降雪、西日等の環境影響で認証精度が低下することがあります。

STEP1 アプリインストール P.4

STEP2 事前準備 P.5

STEP3 ナンバー照合設定 P.6

STEP4 ナンバー照合設定 P.8

STEP5 ログ取得 P.10

STEP6 アラーム出力設定 P.11

【参考】外部機器との動作連携 P.12

【参考】無電圧接点出力への変換構成例 P.13

【参考】車両到着通知情報の設定

- ・メール通知 P.14
- ・i-PRO Remo.経由のiMAへの通知 P.16

【参考】HTTPコマンドインターフェース P.17

STEP1	アプリインストール	P.4
STEP2	事前準備	P.5
STEP3	ナンバー照合設定	P.6~7
STEP4	登録ナンバー情報設定	P.8~9
STEP5	ログ取得	P.10
STEP6	アラーム出力設定	P.11
【参考】	外部機器との動作連携	P.12
【参考】	無電圧接点出力への変換構成例	P.13
【参考】	車両到着通知情報の設定	
	・メール通知	P.14~15
	・i-PRO Remo.経由のiMAへの通知	P.16
【参考】	HTTPコマンドインターフェース	P.17

不要なアプリの削除とナンバー認識アプリのインストールを行います。

▶ ①不要なアプリ削除

ナンバー認識以外のアプリケーションは事前に削除します

カメラ固有データ	
機器ID番号	9A00-0106-C529-1C89
残ROM容量	6162432 kbytes
残RAM容量	290800 kbytes
SDKバージョン	2.01
ソフトウェアバージョン	3.20

・同時使用できる機能拡張ソフトウェアの組み合わせには制限があります。
機能拡張ソフトウェアの組み合わせについては、サポートウェブサイトに掲載されています。（管理番号：C0103）
注：インターネットに接続していない場合は表示されません。
・日本でご使用の場合
https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance/learning-and-support/knowledge-base/technical-information
・日本以外でご使用の場合
<https://i-pro.com/global/en/surveillance/training-support/support/technical-information>

AIエンコーダー カメラ2	①	アンインストール
バージョン	2.00	
登録状況	運用可能	
画面表示		設定画面へ

AI-VMD カメラ2	アンインストール
バージョン	3.60
登録状況	1317-7312-2903-5456
画面表示	設定画面へ

▶ ②ナンバー認識アプリのインストール

- ・ 下記URLからソフトウェアをPCにダウンロード

<https://share.hsforms.com/1qp3UrfkySBaSEsSxBFjaBQcbhle>

- ・ ダウンロードしたZipファイルを解凍したうえで、
「ファイルの選択」を押し、該当ファイルを選択
- ・ 「実行」を押し、インストール完了

バージョン	
バージョン	3.60
登録状況	1317-7312-4055-9744
画面表示	設定画面へ

②

ファイルの選択

ファイルが選択されていません

◎ 新しい拡張ソフトウェアをインストールする。

☐ AIエンコーダー カメラ2をバージョンアップする。

☐ AI-VMD カメラ2をバージョンアップする。

☐ AI現場学習をバージョンアップする。

☐ AI-VMDをバージョンアップする。

実行

アプリケーションの動作スケジュール設定を行います。

※24時間365日動作

- ① 設定画面へ
「設定」>「動作スケジュール」を開く。
- ② 対象を選択
・「ナンバーキャッチアプリ」を選択
- ③ 動作する曜日 を設定
・「全ての曜日」を選択
- ④ タイムテーブル を設定
・対象を「24時間（＝00:00～00:00）」で設定
・動作内容を「On」
- ⑤ 設定完了

Network Camera WV-X15300-V3L

ライブ画 設定

ソフトウェア管理 動作スケジュール 管理ログ

② ナンバーキャッチアプリ

① 動作スケジュール

動作する曜日

月曜日の設定をすべての曜日に反映する

曜日	月	火	水	木	金	土	日	
曜日								<input checked="" type="checkbox"/>
タイムテーブル1	●	●	●	●	●	●	●	
タイムテーブル2	○	○	○	○	○	○	○	
Off	○	○	○	○	○	○	○	

[タイムテーブル1]

	0:00	6:00	12:00	18:00	24:00	動作内容
1	00:00 ~ 00:00					On
2	00:00 ~ 00:00					Off
3	00:00 ~ 00:00					Off
4	00:00 ~ 00:00					Off
5	00:00 ~ 00:00					Off
6	00:00 ~ 00:00					Off

⑤ 設定

カメラ単体ナンバー照合の基本設定を行います。

▶ ①基本タブを開く

▶ ②ナンバー照合設定を開く

①

基本 通知 詳細

検出エリアの形状 ☒ 長方形 ☐ 多角形
※検出エリアの形状を切り換えた場合は、設定したエリアが削除されます。

入出場の判定方法 ☒ 方向 ☐ サイズ

検出エリア 状態 入場/出場判定

エリア1 (白) ☒ 有効 ☐ 無効 自動 (上→下 : 入場/下→上 : 出場) 削除

設定エリアの面積 (%) : 100

エリア2 (青) ☐ 有効 ☒ 無効 自動 (上→下 : 入場/下→上 : 出場) 削除

設定エリアの面積 (%) : 0

設定

推奨画質設定 ☐ 外部照明を使用
--選択してください--

実行

画質調整画面 ① 開く

② ナンバー照合設定 ① 開く

設定データ初期化 実行

▶ ③照合設定を行う

- ・ナンバー照合を“有効”に設定
- ・アラームメッセージに“任意の文字”を入力する ※半角英数記号(40文字まで)のみ
- ・照合方法 を設定
- ・照合対象(ナンバー) を設定 ※複数選択可能(最低1つを選択してください)
- ・照合対象(入出区分) を設定
- ・ログ保存先 を設定

▶ ④設定完了

③

設定

ナンバー照合	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
アラームメッセージ	ARRIVE ※半角英数記号のみ入力可。
照合方法	<input checked="" type="radio"/> 一致 <input type="radio"/> 不一致
照合対象(ナンバー)	<input checked="" type="checkbox"/> 陸事 <input checked="" type="checkbox"/> 車種 <input checked="" type="checkbox"/> 用途 <input checked="" type="checkbox"/> 一連番号 ※最低1つを選択してください。
照合対象(入出区分)	<input type="radio"/> 入 <input type="radio"/> 出 <input checked="" type="radio"/> 指定なし
ログ保存先	<input type="radio"/> 内部メモリー <input checked="" type="radio"/> SDメモリーカード

④ 設定

各設定内容の詳細を補足します。

① ナンバー照合

- ・「有効」を設定（初期値：無効）

② アラームメッセージ

- ・「任意の文字」を入力 ※半角英数記号(40文字まで)のみ

※メール通知やi-PRO Remo.サービス利用時等に通知する共通メッセージ

③ 照合方法

【一致】：登録ナンバー情報と読取りナンバーが一致した場合、発報します。

【不一致】：登録ナンバー情報と読取りナンバーが不一致の場合、発報します。

④ 照合対象(ナンバー) ※ナンバー情報は下図参照

- ・ナンバー情報の内、照合対象を選択 ※複数選択可能(最低1つを選択してください)

⑤ 照合対象(入出区分)

【入】：入場車両のみを発報対象とします。

【出】：出場車両のみを発報対象とします。

【指定なし】：入場・出場両方の車両を発報対象とします。

⑥ ログ保存先 ※保存先を変更する場合は、カメラを再起動してください。

SDメモリーカード保存を推奨します。

【内部メモリー】：カメラ内の揮発性メモリーに保存します。

※カメラ電源を落とすとログデータは消去されます

【SDメモリーカード】：SDカード挿入の場合、SDカードに保存します。

※カメラ電源を落としてもログデータは残ります

※カメラの「基本設定>SDメモリーカード」で「機能拡張ソフトウェアモード」を「On」にしてください。ログ保存とカメラ映像の保存の併用はできません

設定

ナンバー照合	①	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
アラームメッセージ	②	ARRIVE ※半角英数記号のみ入力可。
照合方法	③	<input checked="" type="radio"/> 一致 <input type="radio"/> 不一致
照合対象(ナンバー)	④	<input checked="" type="checkbox"/> 陸事 <input checked="" type="checkbox"/> 車種 <input checked="" type="checkbox"/> 用途 <input checked="" type="checkbox"/> 一連番号 ※最低1つを選択してください。
照合対象(入出区分)	⑤	<input type="radio"/> 入 <input type="radio"/> 出 <input checked="" type="radio"/> 指定なし
ログ保存先	⑥	<input type="radio"/> 内部メモリー <input checked="" type="radio"/> SDメモリーカード

【参考：ナンバープレート情報】

①陸事

②車種

③用途

④一連番号



4. 登録ナンバー情報設定 (1/2)

照合するナンバー情報の確認・編集・登録を行います。

① カメラへ登録

・セル内に手動で入力したナンバー情報を、カメラに登録します。

【No】：1~10000 ※管理用番号のため、編集不可

【陸事/車種/用途/一連番号】：左図参照

【備考1】：半角英数記号40文字まで

※メール通知やi-PRO Remo.サービス利用時等に通知する共通メッセージ

【備考2】：半角最大40文字まで/全角最大20文字まで

※アラーム通知等では表示されない項目です

② ファイルから登録

・指定したCSVファイル※ からナンバー情報を登録します

※「ファイルに保存」で保存したCSVファイル、またはそれを編集したCSVファイルのみ

③ ファイルに保存

ナンバー情報をCSVファイルとして保存します

④ 全消去

・登録しているナンバー情報を全て消去します

⑤ ページ追加

ページを追加します(最大100ページまで追加可能)

No.	陸事	車種	用途	一連番号	備考1	備考2
1	多摩	500	あ	2020	Panasonic	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

【参考：ナンバープレート情報】

- ①陸事
- ②車種
- ③用途
- ④一連番号



CSVファイルの登録方法は、下記の通りです。

■ ナンバー情報の「ファイルから登録」

※「ファイルに保存」で取得したCSVファイルのみナンバー登録に使用可能です

- ・ファイル名：lpv_list.csv
- ・ファイル形式：CSV
- ・文字コード：Shift JIS
- ・改行コード：CR+LF
- ・最大登録件数：10,000件 ※10,001件目以降のデータは反映されません

■ CSVファイルのデータ形式 ※1件1行カンマ区切り

- ・1行目：データバージョン
- ・2行目～：ナンバーリストデータ
 - ①【No】：1~10000 ※管理用番号のため、編集不可
 - ②【陸事/車種/用途/一連番号】
 - ③【備考1】：半角英数記号40文字まで
※メール通知やi-PRO Remo.サービス利用時等に通知する共通メッセージ
 - ④【備考2】：半角最大40文字まで/全角最大20文字まで
※アラーム通知等では表示されない項目です

■ ナンバー情報登録画面

ナンバー情報

カメラへ登録 ファイルから登録 ファイルに保存

前ページ ページ: 1 / 1 次ページ

No.	陸事	車種	用途	一連番号	備考1 ※半角英数記号(カンマ以外)	備考2
1	富士山	599	あ	2046	i-PRO	Boxカメラ
2						
3						
4						
5						
6						
7						

■ 「ファイルに保存」から出力したファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	①1	②				③	④	
2	1	富士山	599	あ	2046	i-PRO	Boxカメラ	
3	2							
4	3							
5	4							
6	5							
7	6							
8	7							
9	8							
10	9							

ナンバー認識したログの取得を行います。

① 基本タブを開く

② ナンバー照合設定を開く

③ ログ取得 を選択

- ・ファイル名：log.txt
- ・ファイル形式：テキスト
- ・文字コード：Shift JIS
- ・改行コード：CR+LF
- ・最大登録件数：30,000件

ログ

ナンバー照合ログ

③

ログ取得

【参考：ログ記載の内容】

- ・車両のナンバーを認識する毎に1件(1行)下記の形式で記録します。

一致,	エリア1,	2024/01/26 13:41:40.28,	品川, 583, あ, 1234,	入,	発報あり,	0, 1, 255	[改行]
判定結果	検知エリア	日時	認識結果 (陸事,車獲,用途,一連番号)	入出区分	発報有無	照合設定	

- ・判定結果 : 認識ナンバー情報と登録ナンバー情報が一致したか否かを“一致/不一致”で表します
- ・検知エリア : ナンバー認識したエリアを“エリア1 / エリア2 / 全エリア”で表します※1
- ・日時 : ナンバー認識した日時を、“年月日時分秒(yyyy/mm/dd hh:mm:ss.xx)”で表します
- ・認識結果 : 認識した“ナンバー情報(陸事,車種,用途,一連番号)”を表します
- ・入出区分 : 認識したナンバー(の車両)の入出区分を“入/出”で表します
- ・発報有無 : 照合の結果、発報したか否かを“発報あり/発報なし”で表します
- ・照合設定 : 照合時の設定値を“照合方法, 照合対象(ナンバー), 照合対象(入出区分)”で表します※2

※1：エリアは、ナンバー認識アプリの通知エリアを示します。

※2：照合時の設定値(数値)は内部的な値となります。

※照合ログは、

- ①ログ保存先が「内部メモリー」に設定されている場合：
カメラ電源が切れた、カメラ/アプリが停止(再起動やスケジュール設定を含む)した場合に消去されます。
- ②ログ保存先が「SDメモリーカード」に設定されている場合：
何らかの理由でSDカードが使用できない場合(未実装や故障等)、照合ログは記録されません。
ログ取得時には“404 ERROR”になります。

※最大で30,000件までログを保存します。

保存件数が30,000件に達した場合・・・新規のログが記録されるとき最古の1件が削除されます。

※アプリ起動後、一度もナンバー検出を行っていない状態でログ取得すると、空のログファイルが取得されます。

アラーム出力設定を行います。

① 設定画面へ

- ・「アラーム」>「アラーム設定」画面を開きます

② 端子2

- ・「アラーム出力」に設定（初期値：Off）

③ アラーム連動出力

- ・「On」に設定（初期値：Off）

④ アラーム出力形式

- ・「パルス」に設定（初期値：ラッチ）

⑤ アラーム時の出力 ※接続先に合わせて設定してください

- ・出力端子からアラームを出力する時の出力状態をOpen/Closeで設定（初期値：Close）

【Open】：アラーム出力時の端子をOpen状態にします

【Close】：アラーム出力時の端子をClose状態にします

※「Open」に設定すると、カメラ電源を入れた時約20秒間アラームが出力されます。

⑥ アラーム時の出力 ※接続先に合わせて設定してください

- ・「アラーム出力形式」を「パルス」に設定している場合に、出力端子からアラームを出力する時間を設定します。（初期値：1s）
- ・設定可能範囲：1～120s

The screenshot displays the 'アラーム' (Alarm) settings page in the Panasonic Connect interface. The left sidebar shows the navigation menu with 'アラーム' highlighted. The main content area is divided into sections for terminal settings and alarm output configuration. Terminal 2 is configured for 'アラーム出力' (Alarm Output). The 'アラーム連動出力' (Alarm联动 Output) is set to 'On'. The 'アラーム出力形式' (Alarm Output Form) is set to 'パルス' (Pulse). The 'アラーム時の出力' (Output during Alarm) is set to 'Close'. The 'パルス出力時間' (Pulse Output Time) is set to 1s. The '実行' (Execute) button is visible at the bottom right of the main content area.

レコーダーやパトライトとの連携設定を行います。

■レコーダーへの通知：

独自アラーム通知でカメラサイトアラームとして扱われます。（カメラ他アラーム同様）
以下アラームメッセージIDをレコーダーに登録し、任意のイベント名称を登録してください。

・登録画面：

「録画・イベント」>「高度な設定」>「機能拡張ソフトウェアアラーム」

・イベントID：

一致 = 「126」 / 不一致 = 「127」

■パトライト・IFコンバーターとの連動

・カメラのHTTPアラーム通知設定画面より、アラーム欄に「✓」の上、
制御機器の①「各種情報」と②「各種制御コマンド」を登録します。

【参考：「一致」動作時の設定例】

- ・パトライト 緑点灯（5秒間）
/api/control?alert=991999&restore=5
- ・パトライト 音声Ch9再生
/api/control?sound=9
- ・IFコンバーター 接点出力1 on（5秒間）
/api/control?alert=19&restore=5

【参考：「不一致」動作時の設定例】

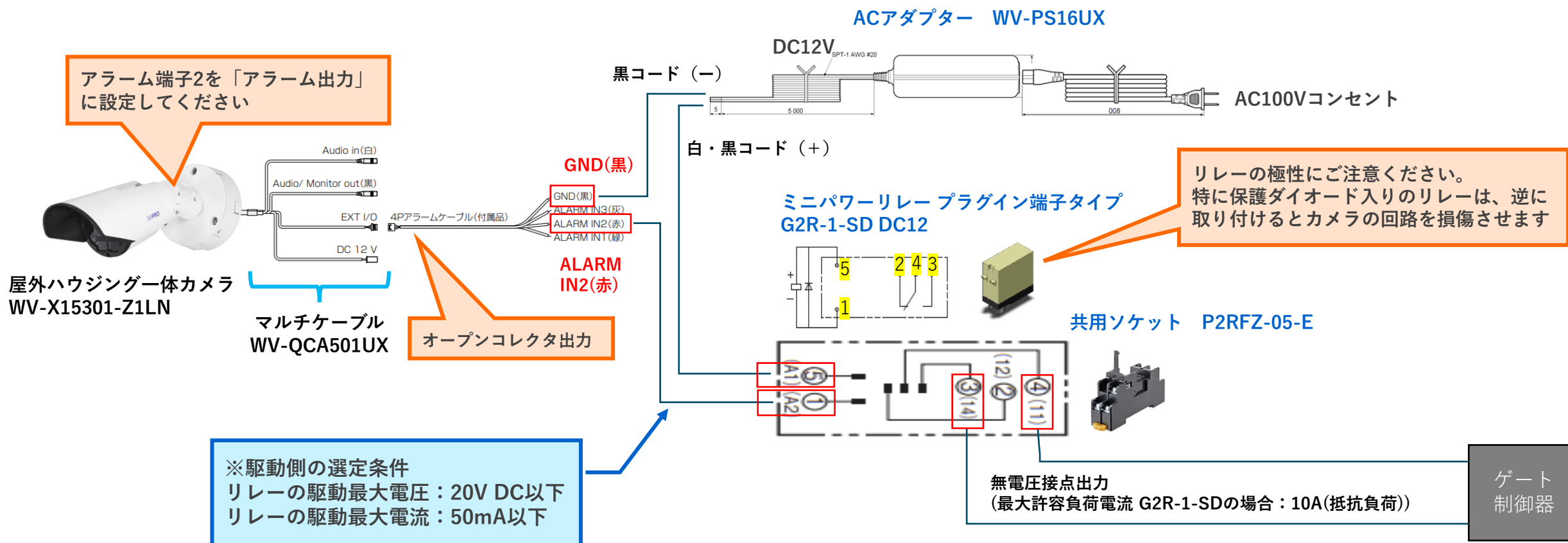
- ・パトライト 赤点滅（5秒間）
/api/control?alert=299999&restore=5
- ・パトライト 音声Ch10再生
/api/control?sound=10

■パトライト設定例

HTTPアラーム通知		アラーム	
通知先 1	<input checked="" type="checkbox"/>	http://192.168.0.15	削除
ユーザー名	①		
パスワード			
通知データ	②	/api/control?alert=991999&restore=5	
通知先 2	<input checked="" type="checkbox"/>	http://192.168.0.15	削除
ユーザー名			
パスワード			
通知データ		/api/control?sound=9	
通知先 3	<input checked="" type="checkbox"/>	http://192.168.0.16	削除
ユーザー名			
パスワード			
通知データ		/api/control?alert=19&restore=5	
通知先 4	<input type="checkbox"/>	http://192.168.0.15	削除
ユーザー名			
パスワード			
通知データ		/api/control?alert=299999&restore=5	
通知先 5	<input type="checkbox"/>	http://192.168.0.15	削除
ユーザー名			
パスワード			
通知データ		/api/control?sound=10	

無電圧接点入力が必要な機器との接続時は、リレーを介して接続してください。

※i-PROカメラはオープンコレクタ出力です。



メール通知の設定を行います。

① 設定画面へ

通知情報の「アドバンス」設定画面を開きます。

② SMTP(メール) を開く

以下、詳細設定です。

- ①メール通知 : 「ON」 (初期値: Off)
- ②画像添付 : 「任意設定」 (初期値: Off)
- ③解像度 : 「任意設定」 (初期値: JPEG(2))
- ④メールサーバー情報: 使用環境ごとに設定
- ⑤通知先設定 : 通知先メールアドレス を設定

※「ナンバー認識アプリ」によるアラームは通知先を設定するだけでアラーム通知されます。

- ⑥メール件名(アラーム発生時): ※全角文字入力可能

【カメラタイトル】: 設定しているカメラの名称 (Ex: 東のゲート1)

【アラーム要因】: 「アラームメッセージ/一連番号/備考1」の順番で記載

- ⑦メール本文(アラーム発生時): ※全角文字入力可能

【発生時刻】: ナンバー照合を行った時刻(hh:mm:ss. Ex: 19:21:17.)

【アラーム要因】: 「アラームメッセージ/一連番号/備考1」の順番で記載

③ 設定完了

Network Camera WV-X15300-V3L

ライブ画 設定

+機能拡張ソフトウェア

-かんたん設定
インターネット
イベント動作

+基本
+映像/音声
+マルチスクリーン
+アラーム
+ユーザー管理
-ネットワーク
ネットワーク
アドバンス
i-PRO Remo. Service
+スケジュール
+メンテナンス
+サポート

ネットワーク アドバンス i-PRO Remo. Service

② SMTP(メール) ETP/SFTP | NTP | UPnP | HTTPS | DDNS | SNMP | QoS | SRTP | MQTT | LLDP

SMTP(メール)

メール通知 ① ☒ On ☐ Off

画像添付 ② ☒ On ☐ Off

解像度 ③ JPEG(2) (640x360)

SMTPサーバーアドレス 192.168.0.100
入力例: 192.168.0.10

SMTPポート番号 25 (1-65535)

POPサーバーアドレス 192.168.0.10

認証方法 ④ ☒ なし ☐ POP before SMTP ☐ SMTP

ユーザー名

パスワード

送信者メールアドレス admin@ipro.com

SSL ☐ On ☒ Off

メール通知先 通知先メールアドレス

panasonic@ipro.com 削除

通知先 1 ⑤ ☐ 端子 1 ☐ 端子 2 ☐ 端子 3
☐ 動作検知 ☐ 妨害検知 ☐ コマンドアラーム ☐ 音検知
☐ 診断
※「機能拡張ソフトウェア」によるアラームについては、通知先を設定するだけでメール通知されます。

メール件名(アラーム発生時) ⑥ ☒ カメラタイトルを使用 ☒ アラーム要因
%%c%%p%%

メール件名(診断時) ☐ カメラタイトルを使用
[Information]

メール本文(アラーム発生時) ⑦ ☒ アラーム要因 ☒ 発生時刻
%%p%%
車両が入場しました
%%t%%

③ 設定

実際にメール通知した際の例は、下記の通りです。

■ メール通知画面

メール通知は左図のように受信可能です。

以下、詳細内容です。

①送信者メールアドレス Ex：admin@ipro.com

②受信者メールアドレス Ex：panasonic@ipro.com

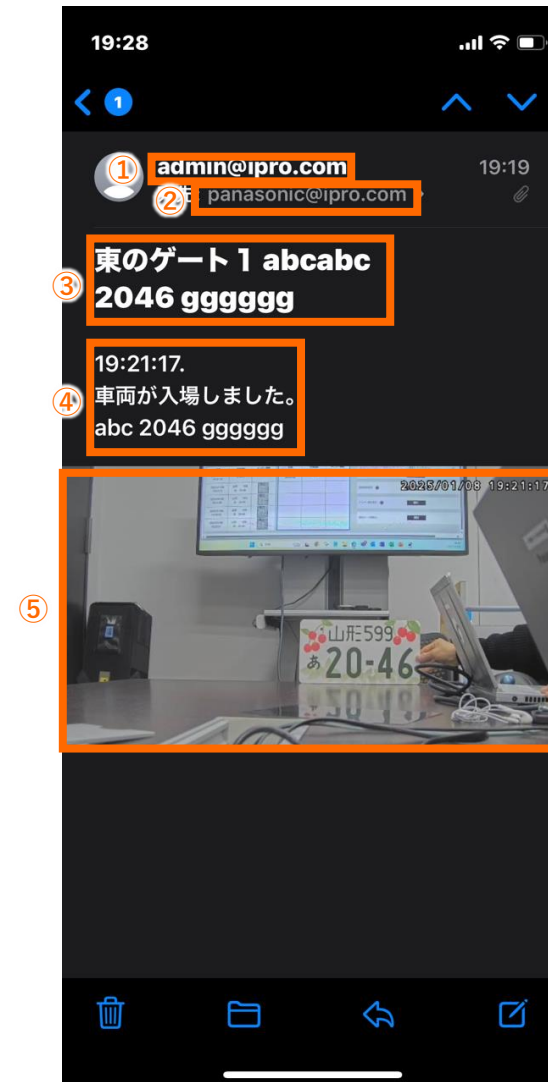
③件名情報：

- ・カメラタイトル Ex：東のゲート 1
- ・アラーム要因(アラームメッセージ/一連番号/備考1) Ex：abcabc / 2046 / gggggg

④本文情報

- ・発生時刻 Ex：19:21:17.
- ・アラーム要因(アラームメッセージ/一連番号/備考1) Ex：abcabc / 2046 / gggggg
- ・入力文言 Ex：車両が入場しました。

⑤読み取り時の画像



i-PRO Remo.サービスを用いた、i-PRO mobile Appへの通知設定を行います。

設定

ナンバー照合	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
アラームメッセージ	<div>①</div> <div>ARRIVE</div> <div>※半角英数記号のみ入力可。</div>
照合方法	<input checked="" type="radio"/> 一致 <input type="radio"/> 不一致
照合対象(ナンバー)	<input checked="" type="checkbox"/> 陸事 <input checked="" type="checkbox"/> 車種 <input checked="" type="checkbox"/> 用途 <input checked="" type="checkbox"/> 一連番号 ※最低1つを選択してください。
照合対象(入出区分)	<input type="radio"/> 入 <input type="radio"/> 出 <input checked="" type="radio"/> 指定なし
ログ保存先	<input checked="" type="radio"/> 内部メモリー <input type="radio"/> SDメモリーカード

設定

ファイルから設定

ファイルに保存

ナンバー情報

カメラへ登録

ファイルから登録

ファイルに保存

全消去

前ページ

ページ: 1 / 1

次ページ

ページ追加

No.	陸事	車種	用途	一連番号	備考1 ※半角英数記号(カンマ以外)	備考2
1	富士山	599	あ	2046	i-PRO	
2				②	③	
3						

■ i-PRO mobile App上での通知情報の表示

・下図のようにアラーム通知情報は表示されます。



①アラームメッセージ：Ex：ARRIVE

②一連番号：Ex：2046

③備考1：Ex：i-PRO

※プッシュ通知時は、i-PRO Mobile APPをインストールしたスマートフォンに、「ARRIVE 2046 i-PRO」と通知されます。

HTTPコマンドを用いた操作方法是下記の通りです。

■ ナンバー情報リスト取得：

コマンド	http://192.168.0.40/cgi-bin/adam.cgi?Language=1&methodName=sendDataToAdamApplication&appName=LpVerifierApp&s_appDataType=1&s_appData=e3thcHBNZXRob2Q6Z2V0X2xpc3R9fQ==
応答(成功)	200 OK ポディ部にナンバー情報リストデータ(Base64エンコード) デコード後のデータ形式はナンバー情報CSVファイルの2行目～同様
応答(失敗)	400 Bad Request

■ ログ取得：

コマンド	http://192.168.0.40/cgi-bin/adam.cgi?Language=1&methodName=sendDataToAdamApplication&appName=LpVerifierApp&s_appDataType=1&s_appData=e3thcHBNZXRob2Q6Z2V0X2xvZ319
応答(成功)	200 OK ポディ部にログデータ(Base64エンコード) デコード後のデータ形式はログファイル同様
応答(失敗)	400 Bad Request

■ ナンバー情報リスト登録：

【現在開発中】

※各コマンドのIPアドレス部(上記では192.168.0.40)は適宜ターゲットとなるカメラのIPアドレスに置き換えてください。



Panasonic CONNECT

版	日付	変更内容
1.0版	2025.6	・初版 発行